

身延山大学仏教学部紀要 第二十三号 彙 報

身延山大学の教員組織及び専任教員の教育研究活動等について紹介します。

一、令和四年度教員組織

※「令和四年度専任教員に関する事項」(二〇二二年六月一日現在)に基づく。

(一)学 長 持田貫宣

(二)副学長 望月海慧

(三)学部長 池上要靖

(四)専任教員(二十人)

(1)日蓮学専攻(五人)

①望月海慧 教授

⑤桑名法晃 講師

②庵谷行亨 特任教授

③木村中一 教授

④金 炳坤 教授

(2)仏教芸術専攻(五人)

①望月真澄 教授

②池上要靖 教授

③柳本伊左雄 特任教授

④岡田文弘 講師

⑤ジル・エマ・ストロースマン 特任講師

(3) 福祉学専攻 (十人)

- | | | | |
|-------------|---------------|--------------|--------------|
| ① 伊東久実 教授 | ② 田沼 朗 特任教授 | ③ 田淵和子 特任教授 | ④ 村瀬正光 特任准教授 |
| ⑤ 望月香代 特任講師 | ⑥ 佐々木さち子 特任講師 | ⑦ 富山美由紀 特任講師 | ⑧ 中野宏子 特任講師 |
| ⑨ 手塚知子 特任講師 | ⑩ 建守善之 特任講師 | | |

(五) 名誉教授 (五人)

岩田諦靜	宮川了篤	長澤市郎	山田英美	浜島典彦
------	------	------	------	------

(六) 客員教授 (十一人)

加賀美尤祥	武見敬三	小谷みどり	渡邊寶陽	岡田行弘	岡田真美子	藤井教公
上田尚教	中尾 堯	都守基一	望月厚志			

(七) 教員消息

○昇格

岡田文弘 講師 (特任講師から講師へ)

桑名法晃 講師 (助教から講師へ)

○計報 (二〇二二年十月から二〇二二年九月まで)

町田是正 名誉教授 (二〇二一年十月二十二日)

上田本昌 名誉教授 (二〇二二年二月二十五日)

二、令和三年度教育研究活動

※「令和四年度身延山大学教員業績書」（二〇二二年四月二十五日現在）に基づく。

(1) 日蓮学専攻（五人）

① 望月海慧 教授

《競争的資金等の研究課題》

（研究分担者）「ゲブタ朝以降のインド仏教の僧院に関する総合的研究」、久間泰賢、三重大学、科学研究費基盤研究（A）、二〇一八年度～二〇二二年度

《書籍等出版物》

（共著）永沢哲編著『チベット仏教の世界』、法蔵館、二〇二二年六月

《学術論文》

（単著）「Dīpaṅkarasīrjāna に帰せられる13のブントラの流儀⁽²⁾」、『Acta Tibetica et Buddhica』第十二号、身延山大学仏教学部チベツト学研究室、二〇一九年十一月三十日

（単著）「アティシャの『菩提道灯論』とラムリム（道次第）」、永沢哲編著『チベット仏教の世界』、法蔵館、二〇二二年六月

（単著）「On the Two Hayagrīvasādhana of Dīpaṅkarasīrjāna」、『印度学仏教学研究』第七〇巻第三号、日本印度学仏教学会、二〇二二年三月

（単著）「アティシャが伝えた金剛瑜伽女について」、『宗教研究』第九十五巻別冊、日本宗教学会、二〇二二年三月

《学会発表》

（単独）「Dīpaṅkarasīrjāna の説く Hayagrīva 成就法」、日本印度学仏教学会第七十二回学術大会、大谷大学（オンライン開催）、二〇二一年九月四日

（単独）「アティシャが伝えた金剛瑜伽女について」、日本宗教学会第八十回学術大会、関西大学（オンライン開催）、二〇二二年九月七日

《講演》

(単独) 「諸宗教における教祖の降誕祭」、令和三年度身延山大学甲府公開講座・キャンパスネットやまなし連携講座・日蓮聖人降誕八〇〇年記念「日蓮聖人誕生の意義」、甲府市遠光寺、二〇二一年七月二十四日

②庵谷行亨 特任教授

《学術論文》

(単著) 「日蓮聖人教学における大法の流布と「第五の五百歳」の後―『延山録外』の『撰時抄』をめぐる―」、『身延山大学仏教学部紀要』第二十二号、身延山大学仏教学部、二〇二二年十月

(単著) 「日蓮聖人遺文における「開拓」の文字について」、『身延論叢』第二十七号、身延山大学仏教学会、二〇二二年三月

《その他》

(単著) 「勸学院は宗門存立の礎」、『中外日報』第二八六八六号、中外日報社、二〇二一年六月

(単著) 「日蓮聖人遺文電子版について」、『日蓮宗 新・電子聖典―宗祖降誕八百年慶讃記念―』、日蓮宗宗務院伝道部、二〇二二年九月

(単著) 「勸学院設置の経緯と目的」、『日蓮宗勸学院報』第二十四号、日蓮宗宗務院、二〇二一年九月

(単著) 「日蓮聖人の観心の教え」、『日蓮宗新聞』第二四五七号、日蓮宗新聞社、二〇二二年一月

(単著) 「事行の南無妙法蓮華経」、『日蓮宗勸学院報』第二十五号、日蓮宗宗務院、二〇二二年三月

(単著) 「〈連載〉『観心本尊抄』の世界」、『日蓮宗新聞』毎月一日号、日蓮宗新聞社、二〇二二年四月―二〇二二年三月

《学会発表》

(単独) 「『観心本尊抄』解釈の一視点」、第七十三回日蓮宗教学研究発表大会、身延山大学（オンライン開催）、二〇二二年十一月八日

《講演等》

(単独) 「勸学院の展望」、勸学院、日蓮宗宗務院、二〇二二年六月二十八日

(単独) 「日蓮聖人の観心法門（三）」、日蓮宗大阪市布教師会研修会、大阪市正法寺、二〇二二年九月八日

(単独) 「佐渡で開示された一大事の教え―『開目抄』と『観心本尊抄』―」、令和三年度身延山大学身延公開講座・キャンパスネットや

まなし連携講座・日蓮聖人佐渡法難七五〇年報恩「日蓮聖人と佐渡」、身延町総合文化会館、二〇二一年十一月二十七日

③木村中一 教授

《書籍等出版物》

（単著）『ことのは 日蓮の手紙』、平凡社、二〇二一年十二月

《学術論文》

（単著）「深見要言と『立正安国論説義』」、《宗教研究》第九十五卷別冊、日本宗教学会、二〇二二年三月

《その他》

（単著）「〈連載〉「日々愚案の記」、『求道』第七二三～七二五号、求道同願会、二〇二一年四月～十月

《学会発表》

（単独）「深見要言と『立正安国論説義』」、日本宗教学会第八十回学術大会、関西大学（オンライン開催）、二〇二一年九月八日

《講演等》

（単独）「誕生の意義をあらためて考えるー幼き日の日蓮聖人像と日蓮宗の成立を中心にー」、令和二年度身延山大学甲府公開講座・キャンパスネットやまなし連携講座・日蓮聖人降誕八〇〇年記念「日蓮聖人誕生の意義」、甲府市遠光寺、二〇二二年七月十日

（単独）「日蓮聖人遺文研究の基礎的視点」、第三十五回中四国教区教学研修会、高松市ホテルパールガーデン、二〇二二年九月二日

（単独）「近世における日蓮聖人遺文の編纂を考える」、第二回法華仏教講座（法華コモンズ）、東京都常円寺（オンライン開催）、二〇二一年十一月二十七日

（単独）「日蓮聖人遺文考ー御遺文に触れるー」、全国日蓮宗青年会行学道場「御遺文で学ぶ日蓮聖人の人物と教え」第二回、日蓮宗（オンライン開催）、二〇二一年十一月十九日

（単独）「日蓮聖人の書蹟ー御遺文の継承とその問題点ー」、全国日蓮宗青年会行学道場「御遺文で学ぶ日蓮聖人の人物と教え」第三回、日蓮宗（オンライン開催）、二〇二一年十二月十七日

（司会）「日蓮聖人の佐渡配流と法華経信仰ー佐渡の日蓮聖人ー」、勸学院研修会討議、日蓮宗宗務院、二〇二二年一月二十一日

④金 炳坤 教授

《翻訳》

(単独)「金東華に依る「日蓮の「仏界縁起説」について」の訳注(上)」、『身延山大学仏教学部紀要』第二十二号、身延山大学仏教学部、二〇二一年十月

《講演》

(単独)「韓国語講座～韓国語を学ぼう～」、身延山大学附属身延山高等学校科目「総合的な探究の時間―国際理解教育・大韓民国の文化と言語」(二年生対象)、身延山大学附属身延山高等学校、二〇二一年十月二十七日、十一月四日

⑤桑名法晃 講師 ※学部書記

《学術論文》

(単著)「『開目抄』における「三大誓願」表明の意義」、『仏教学』第六十三号、仏教思想学会、二〇二二年三月

(単著)「本妙日臨の「本化律」、『身延論叢』第二十七号、身延山大学仏教学会、二〇二二年三月

《その他》

(単著)「法華経の世界84～87 日蓮聖人のご本尊②⑤」、『正法』第一六六～一六九号、日蓮宗新聞社、二〇二一年七月～二〇二二年三月

《学会発表》

(単独)「『開目抄』における「三大誓願」表明の意義」、仏教思想学会第三十七回学術大会、早稲田大学、二〇二一年七月三日

《講演》

(単独)「大曼荼羅図顕の意義」、令和三年度身延山大学身延公開講座・キャンパスネットやまなし連携講座・日蓮聖人佐渡法難七五〇年報恩「日蓮聖人と佐渡」、身延町総合文化会館、二〇二一年十二月四日

(2) 仏教芸術専攻（五人）

① 望月真澄 教授

《書籍等出版物》

（単著）「日蓮伝承と霊場の形成―佐渡・越後・身延―」、「日蓮聖人と法華文化」展実行委員会・山梨県立博物館・新潟県立歴史博物館編、『日蓮聖人と法華文化―生誕八〇〇年・佐渡入国七五〇年記念―』、「日蓮聖人と法華文化」展実行委員会・山梨県立博物館・新潟県立歴史博物館、二〇二二年七月

《学術論文》

（単著）「佐渡における日蓮霊場の形成過程」、「印度学仏教学研究」第七十巻第一号、日本印度学仏教学会、二〇二二年十二月
（単著）「佐渡における法華信徒の落書き」、「宗教研究」第九十五巻別冊、日本宗教学会、二〇二二年三月

《その他》

（単著）「仏教？仏事のこと20「瘡守稲荷」」、「日蓮宗新聞」第二四三〇号、日蓮宗新聞社、二〇二二年四月一日
（単著）「仏教？仏事のこと21「熊谷稲荷」」、「日蓮宗新聞」第二四三三三号、日蓮宗新聞社、二〇二二年五月一日
（単著）「仏教？仏事のこと22「三光天子」」、「日蓮宗新聞」第二四三六号、日蓮宗新聞社、二〇二二年六月一日
（単著）「仏教？仏事のこと23「清正公」」、「日蓮宗新聞」第二四三九号、日蓮宗新聞社、二〇二二年七月一日
（単著）「仏教？仏事のこと24「最上稲荷」」、「日蓮宗新聞」第二四四二号、日蓮宗新聞社、二〇二二年八月一日
（単著）「仏教？仏事のこと25「七面大明神」」、「日蓮宗新聞」第二四四五号、日蓮宗新聞社、二〇二二年九月一日
（単著）「法華遺産第12回「佐渡発船地 真浦の津」」、「正法」第一六七号、日蓮宗新聞社、二〇二二年九月一日
（単著）「仏教？仏事のこと26「日朝上人」」、「日蓮宗新聞」第二四四八号、日蓮宗新聞社、二〇二二年十月一日
（単著）「仏教？仏事のこと27「三十番神」」、「日蓮宗新聞」第二四五一号、日蓮宗新聞社、二〇二二年十一月一日
（単著）「仏教？仏事のこと28「五番善神」」、「日蓮宗新聞」第二四五四号、日蓮宗新聞社、二〇二二年十二月一日
（単著）「法華遺産第13回「法華信徒の信仰の落書き 本山塚原山根本寺」」、「正法」第一六八号、日蓮宗新聞社、二〇二二年一月一日
（単著）「法華遺産第14回「久田の日蓮聖人腰掛石と井戸」」、「正法」第一六九号、日蓮宗新聞社、二〇二二年三月一日

(单著)「改元と疫病」、『正法』第一六九号、日蓮宗新聞社、二〇二二年三月一日

《学会発表》

(单独)「佐渡における日蓮霊場の成立」、日本印度学仏教学会第七十二回学術大会、大谷大学(オンライン開催)、二〇二一年九月五日

(单独)「法華信徒の信仰の落書き―塚原根本寺・真浦日蓮堂を中心に―」、日本宗教学会第八十回学術大会、関西大学(オンライン開催)、二〇二一年九月八日

《講演》

(单独)「日蓮聖人降誕の顕彰と儀礼」、令和二年度身延山大学甲府公開講座・キャンパスネットやまなし連携講座・日蓮聖人降誕八〇〇年記念「日蓮聖人誕生の意義」、甲府市遠光寺、二〇二二年七月三日

(单独)「日蓮聖人の佐渡流罪と霊場の成立」、令和三年度身延山大学身延公開講座・キャンパスネットやまなし連携講座・日蓮聖人佐渡法難七五〇年報恩「日蓮聖人と佐渡」、身延町総合文化会館、二〇二二年十一月二十日

②池上要靖 教授

《競争的資金等の研究課題》

(研究代表者)「近世・近代のインドシナ半島中央部の仏教交流史構築―ルアンパバン仏像群からの視点―」、科学研究費基盤研究(C)、二〇二一年度―二〇二三年度

《学術論文》

(单著)「〈研究ノート〉ルアンパバンの仏像台座銘文からみる仏像分類に関する試論」、『パリ学仏教文化学』第三十五号、パリ学仏教文化学会、二〇二二年三月

《その他》

(单著)「東南アジア大陸部の精霊信仰と上座仏教」、日蓮宗現代宗教研究所編、『現代教化シリーズ2 仏教と霊的体験』、日蓮宗現代宗教研究所、二〇二二年三月

(单著)「追悼 三名誉教授の(一)遷化を悼む」、『身延論叢』第二十七号、身延山大学仏教学会、二〇二二年三月

《学会発表》

(単独)「[sarqam]の解釈と仏教社会福祉的理解―二義性から方便へ―」、日本仏教社会福祉学会第五十五回学術大会、龍谷大学(オンライン開催)、二〇二一年十月三日

(単独)「ラオスの仏像台座銘文からみる仏像分類に関する試論」、パリ学仏教文化学会第三十四回学術大会、武蔵野大学(オンライン開催)、二〇二一年十月三十一日

《講演等》

(単独)「コロナ禍における日蓮宗教師の心得」、第一期日蓮宗信行道場講義、日蓮宗信行道場(オンライン開催)、二〇二一年五月九日

(単独)「[世界の仏教を学ぶ]PART2 ラオス仏教」、仏教伝道協会主催連続仏教講座、仏教伝道センタービル、二〇二一年五月二十七日

(単独)「東南アジア大陸部の精霊信仰と上座仏教」、令和三年度日蓮宗現代宗教研究所主催現代教化シリーズP.T、日蓮宗現代宗教研究所(オンライン開催)、二〇二一年六月二十一日

(単独)「コロナ禍に於いての布教活動―祖師の視点で考察するこれからの布教活動―」、第四五回山静教区教化研究会議、日蓮宗山梨県第一部宗務所(オンライン開催)、二〇二二年二月十四日

③柳本伊左雄 特任教授

《その他》

(単著)「ラオス世界遺産仏像修復プロジェクト二十年のあゆみ」、身延山大学ラオス仏像修復プロジェクト編、『身延山大学ラオス仏像修復プロジェクト二十周年記念誌』、身延山大学国際日蓮学研究所仏像制作修復室、二〇二二年二月十六日

《仏像制作》

(共同)「日蓮聖人辻説法立像」、鎌倉市日蓮上人辻説法跡、二〇二二年十一月

《仏像修復》

(共同)「鬼子母神像・毘沙門天」、身延町十如坊、二〇二二年九月

(共同)「毘沙門天・広目天」、京都市本隆寺、二〇二二年十一月

④岡田文弘 講師

《学術論文》

(单著)「伝・最澄『法華肝要略注秀句集』の『法華経』解釈―日蓮由来の教義を中心に―」、「印度学仏教学研究」第七十卷第一号、日本印度学仏教学会、二〇二一年十二月

(单著)「坂口安吾と日蓮聖人―「肝臓先生」を中心に―」『現代宗教研究』第五十六号、日蓮宗現代宗教研究所、二〇二二年三月

(单著)『「法華経」とジェンダー―安楽行品「親近処」を中心に―』、『教化学研究』第十三号、日蓮宗現代宗教研究所、二〇二二年三月

(单著)「日蓮と食人」、「身延論叢」第二十七号、身延山大学仏教学会、二〇二二年三月

《その他》

(单著)「〈連載〉狐火灼話」、「最上教報」第八四〇号〜現在に至る、最上教報社、二〇二一年四月〜現在に至る

(单著)「〈連載〉法華経講座 法華経を説く 法華経読解」、「法華」第一一四八号〜現在に至る、法華会、二〇二一年九月〜現在に至る

(单著)「日本の靈魂観―文学・物語を中心に―」、日蓮宗現代宗教研究所編、『現代教化シリーズ1 霊と仏教』、日蓮宗現代宗教研究所、二〇二一年九月

(協力) 米田梅子、「仏のポーズ「印相」は写真映える」、デイリーポータルZ (<https://dailyportalz.jp/kiji/photogenic-Inso/>)、二〇二一年十月十四日

(单著)「Review: The Fayuan Zhulin (The Jade Garden of Dharma Forest) Vol. I (Translated by Koichi Shinohara)」、MAHĀPTAKA: Newsletter New Series No. 25, 2022.1.1

(单著)「樺太からの手紙(20世紀の仏教文学)」、東京大学現代文芸論研究室編、『世界は文学でできている 別巻』、東京大学現代文芸論研究室、二〇二二年三月

《学会発表》

(単独)「伝・最澄『法華肝要略注秀句集』の『法華経』解釈―日蓮由来の教義を中心に―」、日本印度学仏教学会第七十二回学術大会、大谷大学(オンライン開催)、二〇二二年九月四日

《講演等》

(単独)「法華経連続講座～伝えたいなる法華経～」、埼玉日蓮宗青年会、妙蔵寺、二〇二一年五月二十八日、七月二日、八月二十七日、十月一日、二十九日、十二月三日、二〇二二年一月二十一日、二月四日、十八日、三月十一日

(単独)「坂口安吾と日蓮聖人―「肝臓先生」を中心に―」、日蓮宗現代宗教研究所例会、日蓮宗宗務院(オンライン開催)、二〇二一年七月二十六日

(単独)「〈記念講演〉説話～現証の文学～(日蓮遺文を中心に)」、布教専修師会、日蓮宗宗務院(オンライン開催)、二〇二二年十月二十七日

(単独)「『法華経』の女人成仏」、第二十二回教化学研究発表大会、日蓮宗宗務院(オンライン開催)、二〇二二年十一月二十六日

(単独)「ブチ法話―唱えることの大切さ―」、オンライン唱題行、日蓮宗宗務院(オンライン開催)、二〇二二年十一月二十八日

(単独)「仏教説話の世界」、身延山学講座特別講演会、身延山大学附属図書館、二〇二二年一月十五日

(単独)「日蓮聖人の成仏観～私たちが目指すべきもの～」、全国日蓮宗青年会行学道場「御遺文で学ぶ日蓮聖人の人物と教え」第四回、日蓮宗(オンライン開催)、二〇二二年一月二十一日

(単独)「日蓮聖人の死生観～死とは何か、死後はどこへ～」、全国日蓮宗青年会行学道場「御遺文で学ぶ日蓮聖人の人物と教え」第五回、日蓮宗(オンライン開催)、二〇二二年二月十六日

⑤ ジル・エマ・ストロスマン 特任講師

《学術論文》

(単著)「ラオスの仏像に使われた伝統的な素材」、身延山大学ラオス仏像修復プロジェクト編、『身延山大学ラオス仏像修復プロジェクト二十周年記念誌』、身延山大学国際日蓮学研究所仏像制作修復室、二〇二二年二月十六日

(3) 福祉学専攻 (十人)

① 伊東久実 教授

《競争的資金等の研究課題》

(研究代表者) 「公立図書館における日本語支援活動のプログラム開発」、科学研究費基盤研究 (C)、二〇二〇年度～二〇二二年度

《書籍等出版物》

(分担執筆) 「保育の歴史と思想」、中坪史典ほか編集委員、『保育・幼児教育・子ども家庭福祉辞典』、ミネルヴァ書房、二〇二二年五月

《学術論文》

(単著) 「〔研究ノート〕 日本語習得のための発話を重視した読み聞かせ会の実践―児童のストーリー・テリングを中心に―」、『身延山大学仏教学部紀要』第二十二号、身延山大学仏教学部、二〇二二年十月

《学会発表》

(単独) 「日本語習得のための発話を重視した読み聞かせ会の実践」、日本ホリスティック教育／ケア学会第四回研究大会、名古屋市立大学 (オンライン開催)、二〇二一年七月三日

《講演等》

(単独) 「子どもの姿から読み取る行為の意味―クラスだよりをもとに(1)―」、認定こども園大野山保育園園内研修、認定こども園大野山保育園、二〇二二年九月十一日

(単独) 「研究の必要性と意義」、やまなし幼児教育センター教育アドバイザー訪問事業、竜王北部公民館、二〇二二年十月二十一日

(単独) 「子どもの姿から読み取る行為の意味―クラスだよりをもとに(2)―」、認定こども園大野山保育園園内研修、認定こども園大野山保育園、二〇二二年十二月十一日

(単独) 「各研究部会への助言・支援」、やまなし幼児教育センター教育アドバイザー訪問事業、甲斐市立竜王東保育園、二〇二二年二月二十八日

(単独) 「ワクワクする保育とは何か」、認定こども園大野山保育園園内研修、認定こども園大野山保育園、二〇二二年三月二十六日

②田沼 朗 特任教授

《書籍等出版物》

(分担執筆)「コロナ禍と子ども、保護者、学校―教育政策と民間の動き―」、山梨の子ども白書編集委員会編、『山梨の子ども白書―子どもたちのしあわせを願ってよっちゃばる―』、山梨の子ども白書編集委員会、二〇二二年三月

(分担執筆)「トピック『髪黒染め校則』裁判判決」、日本子どもを守る会編、『特集コロナ禍から未来へ』、かもがわ出版、二〇二一年八月

《その他》

(単著)「第11分科会 学校づくり まとめ」、『学校部会だより』第十三号、教育科学研究会、二〇二二年一月

《学会発表》

(単独)「〈基調報告〉今を生きる子どもと共に学校をつくる」、第五十九回教育科学研究会全国大会(奈良大会)、奈良県教育会館・オンライン、二〇二二年八月一日

⑤望月香代 特任講師

《講演等》

(単独)「きこえるってどういうこと?」あなたの気づかなかった世界を知ろう」、同志社大学 学習支援・教育開発センター、京都市、二〇二二年七月二日

(単独)「レベルアップ講座」、手話通訳者養成講座、札幌市、二〇二二年十月九〜十日

(単独)「手話通訳者養成講座Ⅱ」、手話通訳養成講師講習会、静岡市、二〇二二年十二月十一日

⑥佐々木さち子 特任講師

《その他》

(単独)「こころとからだのしくみ」、『第三十四回介護福祉士国家試験、解答・解説』、物語社、二〇二二年三月

⑦富山美由紀 特任講師

《講演等》

(単独)「蜷川実花「虚構と現実の間」記念コンサート」、山梨県立美術館、二〇二一年八月

(単独)「音楽を味方につけよう」、甲斐清和高等学校、二〇二一年十二月十日

(単独)「ミュージック・コア・ミュキサロンコンサート「ビートルズ！ビートルズ！」」、ミュージック・コア・ミュキ、二〇二三年三月二十七日

⑩建守善之 特任講師

《講演等》

(単独)「介護福祉学」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年六月十二日

(単独)「教育学」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年六月二十六日

(単独)「心理学」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年七月十日

(単独)「教育心理」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年七月二十四日

(単独)「教育方法」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年八月二十一日

(単独)「教育評価」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年八月二十八日

(単独)「コミュニケーション技術」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年九月四日

(単独)「介護過程の展開方法」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年九月十一日

(単独)「学生指導・カウンセリング」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年九月十八日

(単独)「実習指導方法」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年十月二日

(単独)「介護教育方法」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年十月九日

(単独)「社会福祉学」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年十月十六日

(単独)「研究方法」、神奈川県介護教員講習、横浜市岩井会議室、二〇二一年十一月二十七日

（単独）「介護福祉教育における変遷」、キャリア形成技術指導事業、山梨県社会福祉協議会、二〇二二年三月二日

三、令和三年度卒業論文及び指導教員（二〇二二年十二月八日受理）

(1) 日蓮学専攻（十五人）

荒清寛堯	妙心院日蓮上人の生涯	望月真澄
飯沼法寛	本妙日臨における仏の自覚と令法久住	桑名法晃
大西弘竜	備前国における大覚妙実の弘通	木村中一
小倉弘成	身延山参詣の道について	望月真澄
佐々木智章	日蓮宗における国際布教研究	岡田文弘
鄭 龍顯	曼荼羅本尊の勧請形態に関する研究	木村中一
則武峻大	日蓮宗系寺院の関西関東の伽藍の歴史と向きの比較	望月真澄
米山大海	餓鬼に関する研究―『餓鬼事経』を中心として―	池上要靖
松野華蓮	日蓮聖人の身延入山に関する研究	木村中一
石堂妙俊	『妙法蓮華経』における法師と菩薩の関係に関する一考察―「行菩薩道」を中心として―	金 炳坤
小倉康平	創価学会の展開と拡大の背景	岡田文弘
酒匂海慈	甲斐国内における祖師堂の建立について	望月真澄
望月美江	死の受容に関する考察	池上要靖
木嶋毎功	日蓮聖人の親子観	木村中一
見矢龍輝	日興の身延離山に関する研究	木村中一

(2) 仏教芸術専攻(二人)

深沢大真 「釈迦如来像」制作過程

柳本伊左雄

望月琉月 「飛天画」制作

柳本伊左雄

(3) 福祉学専攻(一人)

福岡樹海 障がい者の能力に関する研究

建守善之

四、令和三年度第二十四回卒業式・学位授与式各賞表彰(二〇二二年三月十五日・十八日受賞)

(一) 法主賞(第二十一号) 飯沼法寛

(二) 総裁賞(第二十二号) 小倉康平

(三) 理事長賞(第十四号) 小倉弘成

(四) 学長賞(第二十一号) 望月琉月

学部紀要編集委員会 金 炳坤(委員長)

遠藤千恵(事務局)